



くんぱるたより

H28 11/30 NO. 69

思い感じたことを
徒然なるままに
書き綴るお便り

☆ 遊びー3つの間

いよいよ2016年も残すところ一ヶ月となりました。無事に年越しができるように12月気を引き締めて忙しく過ごそうと思います。皆様もお忙しいでしょうが、心身ともに元気で乗り切りましょう！

毎月書いている人間が同じなので、毎度同じような内容になってしまいますが、また、同じことを書いていたら失敬。さて、くんぱるハウスのいいね！はなんだろう？と主観であります。みなさんは逆のほうがたくさんあげられるかもしれないですが（汗）それは飲み込んでいただいて。「ただいま」と言って元気に帰ってきて、先生たちと、友達と和やかにしている姿を毎日見かけます。3事業所の子どもたちは「遊びに来る」よりも「遊びに来る」間隔に近いのでしょうか。学校と家の間に位置するくんぱるのような学童。でもどちらかと言えば、家に近い感覚なのでしょう。家での姿はわかりませんが、学校行事で見る姿を見ているとやはり、くんぱるではリラックスした感じを受けます。帰ってくる子どもたちはとにかく「遊びたい」気持ちでいっぱい。こちらはお預かりしている以上教育もしていきたい。そして、遊ぶためにはやること（宿題）をやらなければならない。そこは教育です。いよいよ遊び。遊ぶ内容は様々。以前にも書きましたが、遊ぶものを最小限に抑えることで子どもがもともと備えている「遊びを創造する」ことがくんぱるでは発揮されます。その辺はブログなどみていただけたらと。なんだか学級たよりみたいなことになるので、この辺にしますが。そうです！「遊び」だと思ったのです。ここだけ言うと、おいおい遊んでばかりかよ・・と思われそうですが、遊びにある要素を重視しているのです。「創造力」「想像力」「忍耐力」「社会性」「協調性」「身体能力・体の使い方」が主に挙げられます。これらは現代の若者世代に弱いと言われる要素と重なります。我慢ができない、すぐ諦める、言い訳をする、人のせいにする、嫌なことは逃げ出す、体力の低下等々よくメディアで言われていますよね。

なぜこうなったのか？それは3つの「間」が無くなったと言われております。「時間」「空間」「仲間」です。これも書いた気がしてきましたが気にせず書きますね。くんぱる7年の間に、子どもたちを見ていて遊びって大切だよなあと強く思っておりました。遊びの中でいろんな発想が生まれ、ないなら遊ぶものを作っちゃう、失敗してルールができてでもその中で出来ることを考え想像する、2人が3人にそしてどんどん…と遊び仲間を増やし、自分たちでルールを決め、小競り合いはあれど適応する。これって、当たり前に見えるけどものすごい大事なことです。この基盤があって、習い事にも生かされるでしょうし、今でなくても勉強面で生きてくるはずですが。どうしても学力に意識が向きがちでしょうが、中学受験に受ける子にするにはみたいな本を読んでも遊びはするべき！と書いてあります。よくいう9歳までは特にこの遊びの時間を出来得る限り用意してあげるだけで、その先の人間の基盤がしっかりすると私は確信しております。基盤がなければ応用なんてできるはずありません。それに、全ての事が反復によって習熟するのであれば、どれだけの時間を費やしたかになります。体育系の習い事で費やす時間と遊びの時間と単純に比べても年間で大きな差が生まれます。もちろんそこは一概には言えませんが体の使い方や身体能力も備わりますよね。そして、くんぱるには3つの間が普通にあるので気が付きませんが、他所からみると今の時代すごいことなんです！という話を聞きました。ただ遊んでいるだけですが、実は表面には見えにくい、そういう目でみないと見えないことをくんぱるハウスはやっていて、「目に見えない成果」の部分を実践して行くことが、子どもたちのためになると思っています。それが自立への基礎作りになるのです。また、それを軸にその他いろんな経験をさせてあげられれば、きっと心の真っ直ぐな自分に自身の持った人間になってくれるであろうと信じております。

☆ お知らせ ☆

- ・11月分利用料は12/26(月)に口座より引き落としされますのでよろしくお願い致します。
- ・年末年始は12/29-1/3までお休みをいただきます。

